

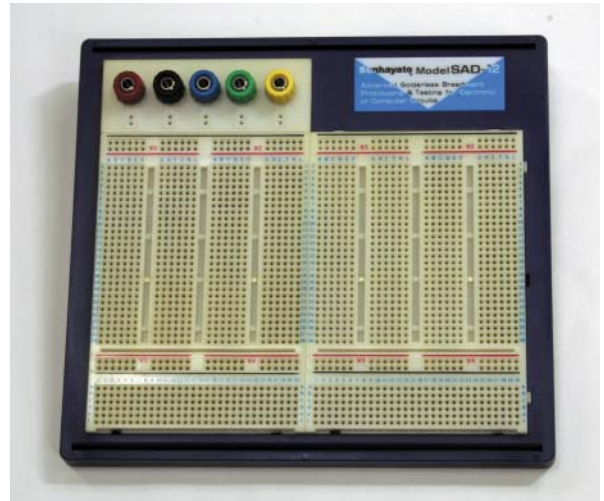
## ハンダ付けなしで実験回路を組む ブレッド・ボードを活用しよう

本書ではトランジスタ、OPアンプの回路を実際に組み立てて、その動作を検証しながら理解を深めていきます。いろいろな実験回路が出てきますが、これらの組み立て、組み換えを容易にしているのが“ブレッド・ボード”と呼ばれる部品を挿すだけで回路が構成できる実験基板です。ここではブレッド・ボードと部品、配線のようなものを紹介します。

### ■ブレッド・ボード

#### サンハヤト SAD-12

サンハヤトのニュー・ブレッド・ボード SAD-12は、回路を組み上げるボード2枚と電源などを接続するためのターミナル5個がセットになったブレッド・ボードです。本書では最大4列の実験回路までしか組みませんので、同社のSAD-11でも対応できます。



### ■ジャンパ・ワイヤ・キット

#### サンハヤト SKS-290

回路構成のための配線用のセットです。ブレッド・ボードにしっかりと配線できるピン端子付きで、外付け部品や測定器などへの配線に便利なミノムシクリップ、Yラゲ付きのワイヤなども含まれています。

